

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社JCLバイオアッセイ
 コード番号 2190 URL <http://www.jclbio.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 靱山 邦男
 (氏名) 田中 雅樹

TEL 06-4863-5020

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,332	△33.7	△43	—	△88	—	△79	—
21年3月期第3四半期	2,009	—	503	—	469	—	287	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	△23.95	—
21年3月期第3四半期	112.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
22年3月期第3四半期	4,209	—	1,205	—	28.6	364.73
21年3月期	3,195	—	1,359	—	42.6	411.33

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,205百万円 21年3月期 1,359百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

21年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 上場記念配当 5円00銭

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,097	△15.7	100	△80.1	△2	—	△34	—	△10.34

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 3,306,000株 21年3月期 3,306,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 90株 21年3月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 3,305,973株 21年3月期第3四半期 2,550,000株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響から立ち直りの兆しが見られたものの、設備投資や雇用環境の改善までには至らず、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループがサービスを提供している医薬品業界におきましては、後発医薬品の使用促進や長期収載品の薬価引き下げ等の医療費抑制政策、大型新薬の特許切れが始まるいわゆる「2010年問題」、特許保護期間中の価格維持等、製薬企業にとっては新薬の開発がより一層重要な課題となっております。また、海外企業へのM&A等、ますますグローバル化が進んでおります。

このような環境の中、当社グループは、引き続き人材の育成に取り組み、営業活動の強化に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における受注状況は前年同期を上回って推移いたしました。受注した試験の一部が中止となり、当第3四半期連結累計期間に受注した試験の内、終了時期が延期されるものがあつたこと等から、売上高は、1,332,645千円（前年同期比33.7%減）となりました。利益につきましては実施試験数の増加により稼働率が上昇し、粗利率は改善傾向にありますが、営業損失43,667千円（前年同期は営業利益503,521千円）、経常損失88,008千円（前年同期は経常利益469,348千円）、四半期純損失79,176千円（前年同期は四半期純利益287,546千円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における受託試験種類別の売上高は次のとおりであります。

・バイオアナリシス（生体試料中薬物濃度測定）

受注した試験の一部にて中止があつたことと、当第3四半期連結累計期間に受注した試験の内、終了時期が延期されるものがあつたこと等から売上高は1,098,138千円（前年同期比39.1%減）となりました。

・医薬品品質安定性試験

受注が好調に推移したことにより、売上高は234,506千円（前年同期比13.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間に西脇ラボで実施されました医薬品GLP適合性調査において、最上位の評価Aを継続して取得し、顧客ニーズに対応できる体制の維持に努めております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,013,746千円増加して4,209,367千円となりました。これは主に、現預金の増加361,500千円、売掛金の減少31,297千円、リース資産の増加184,968千円、建設仮勘定の増加435,882千円、及び仕掛品の増加81,376千円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,167,810千円増加して3,003,588千円となりました。これは主に、前受金の増加86,911千円、リース債務の増加201,968千円、短期借入金の増加150,000千円、長期借入金の増加379,775千円、社債の増加500,000千円、及び未払法人税等の減少150,819千円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ154,064千円減少して1,205,779千円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間の純損失79,176千円の計上、為替換算調整勘定の減少36,928千円及び配当金の支払33,060千円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、28.6%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ361,500千円増加し、1,397,243千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、91,988千円（前年同期は440,332千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失の計上額88,923千円、減価償却費の計上額109,226千円、売上債権の減少額31,297千円、仕入債務の増加額12,992千円、たな卸資産の増加額82,858千円、前受金の増加額86,911千円、及び法人税等の支払額155,823千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、481,738千円（前年同期比48.9%増）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出475,440千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、951,330千円（前年同期は2,822千円の使用）となりました。これは短期借入金の純増額150,000千円、長期借入金による収入500,000千円、長期借入金の返済による支出120,225千円、社債発行による収入490,410千円、配当金の支払による支出32,336千円、及びリース債務返済による支出36,426千円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における受注状況は前年同期を上回って推移いたしました。しかしながら、受注した試験の一部にて中止があったことと、当第3四半期連結累計期間に受注した試験の内、終了時期が延期されるものがあったこと等から、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに平成21年9月25日に公表しております計画を下回る見込みとなりました。このため、業績予想及び配当予想の修正を行っております。詳細につきましては、本決算短信と同時に公表いたしました「通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日）を適用していますが、成果の確実性が認められる受託試験はないため、工事完成基準によっております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,397,243	1,035,743
売掛金	234,530	265,828
仕掛品	424,155	342,778
原材料及び貯蔵品	41,593	40,111
その他	147,012	109,495
貸倒引当金	△1,166	△1,495
流動資産合計	2,243,369	1,792,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	583,330	617,484
土地	433,978	446,212
建設仮勘定	492,777	56,894
その他(純額)	329,007	167,102
有形固定資産合計	1,839,094	1,287,695
無形固定資産	7,206	7,346
投資その他の資産	110,220	108,118
固定資産合計	1,956,521	1,403,159
繰延資産	9,475	—
資産合計	4,209,367	3,195,620
負債の部		
流動負債		
買掛金	45,961	32,969
短期借入金	710,000	560,000
1年内返済予定の長期借入金	135,732	157,492
未払法人税等	1,703	152,522
賞与引当金	49,545	75,698
受注損失引当金	69,543	54,863
役員賞与引当金	—	5,000
その他	357,420	233,784
流動負債合計	1,369,906	1,272,330
固定負債		
長期借入金	804,236	402,701
社債	500,000	—
退職給付引当金	90,899	77,219
役員退職慰労引当金	25,097	20,030
その他	213,449	63,496
固定負債合計	1,633,681	563,446
負債合計	3,003,588	1,835,777

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	256,356	256,356
資本剰余金	271,455	271,455
利益剰余金	711,523	823,760
自己株式	△91	—
株主資本合計	1,239,243	1,351,572
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△906	3,901
為替換算調整勘定	△32,557	4,370
評価・換算差額等合計	△33,464	8,271
純資産合計	1,205,779	1,359,843
負債純資産合計	4,209,367	3,195,620

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,009,711	1,332,645
売上原価	1,169,626	1,028,937
売上総利益	840,084	303,707
販売費及び一般管理費		
役員報酬	39,440	60,300
給料及び手当	71,150	75,398
賞与	18,952	15,220
法定福利費	13,014	14,537
賞与引当金繰入額	4,818	5,814
退職給付費用	4,925	5,806
役員退職慰労引当金繰入額	3,683	5,067
貸倒引当金繰入額	436	—
旅費及び交通費	12,931	5,720
保険料	7,462	8,056
支払手数料	43,649	31,825
減価償却費	3,819	4,552
研究開発費	52,027	45,443
その他	60,250	69,631
販売費及び一般管理費合計	336,563	347,374
営業利益又は営業損失(△)	503,521	△43,667
営業外収益		
受取利息	684	232
保険解約返戻金	3,554	51
その他	121	72
営業外収益合計	4,359	356
営業外費用		
支払利息	13,232	14,219
社債利息	—	43
為替差損	16,556	3,460
社債発行費償却	—	114
開業費償却	—	26,828
その他	8,743	32
営業外費用合計	38,532	44,697
経常利益又は経常損失(△)	469,348	△88,008
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	329
固定資産売却益	—	66
特別利益合計	—	396

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別損失		
固定資産除却損	754	1,310
特別損失合計	754	1,310
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	468,594	△88,923
法人税、住民税及び事業税	166,405	1,884
法人税等調整額	14,641	△11,630
法人税等合計	181,047	△9,746
四半期純利益又は四半期純損失(△)	287,546	△79,176

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	468,594	△88,923
減価償却費	82,596	109,226
貸倒引当金の増減額(△は減少)	436	△329
賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,130	△26,153
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△7,771	14,679
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△5,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,932	13,679
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,317	5,067
受取利息及び受取配当金	△689	△232
支払利息	13,232	14,219
社債利息	—	43
社債発行費償却	—	114
固定資産売却損益(△は益)	—	△66
固定資産除却損	754	1,310
売上債権の増減額(△は増加)	△102,455	31,297
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,316	△82,858
仕入債務の増減額(△は減少)	5,672	12,992
その他	82,207	80,902
小計	611,379	79,969
利息及び配当金の受取額	433	245
利息の支払額	△12,827	△16,380
法人税等の支払額	△158,653	△155,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	440,332	△91,988
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△275,777	△475,440
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	100
その他	△47,685	△6,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323,462	△481,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,165,000	1,755,000
短期借入金の返済による支出	△1,130,000	△1,605,000
長期借入れによる収入	110,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△135,635	△120,225
社債の発行による収入	—	490,410
配当金の支払額	—	△32,336
その他	△12,187	△36,517
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,822	951,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	161	△16,103
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	114,208	361,500
現金及び現金同等物の期首残高	468,720	1,035,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	582,929	1,397,243

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

当社及び連結子会社の事業は受託試験研究に関する単一の事業セグメントであるため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当社及び連結子会社の事業は受託試験研究に関する単一の事業セグメントであるため、該当事項はありません。

② 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

本邦の売上高が全セグメントの売上高の合計額に占める割合は90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

本邦の売上高が全セグメントの売上高の合計額に占める割合は90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループの事業は、受託試験研究に関する単一のセグメントであるため、当第3四半期連結累計期間における生産実績は、試験種類別に記載しております。

試験種類	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
バイオアナリシス	864,061	86.1
医薬品品質安定性試験	164,876	99.0
合計	1,028,937	88.0

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当社グループの事業は、受託試験研究に関する単一のセグメントであるため、当第3四半期連結累計期間における受注実績は、試験種類別に記載しております。

試験種類	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
バイオアナリシス	1,574,870	110.0	1,457,942	152.0
医薬品品質安定性試験	343,922	148.2	324,735	120.7
合計	1,918,792	115.4	1,782,678	145.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当社グループの事業は、受託試験研究に関する単一のセグメントであるため、当第3四半期連結累計期間における販売実績は、試験種類別に記載しております。

試験種類	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
バイオアナリシス	1,098,138	60.9
医薬品品質安定性試験	234,506	113.2
合計	1,332,645	66.3

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
武田薬品工業株式会社	809,272	40.3	410,826	30.8

- 2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。